

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	佐賀県庁		代表者名	山口 祥義	
担当者部署	総務部		連絡先電話番号	0952-25-7038	
担当者役職	主事	担当者氏名	青谷 航輝	連絡先E-mail	*****
住所	840-8570 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

\*\*\*\*\*

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三木 浩平	
評価	大変よい	
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	<ul style="list-style-type: none"><li>システム標準化の概要から、最新の国の動向まで解説いただき、標準化に対する理解が進んだ。</li><li>概要だけでなく、費用感など実務レベルでの説明もいただけたため、今後の業務の参考になった。</li><li>各市町の質問にもお答えいただき、疑問の解消につながった。</li></ul>	
アドバイザーへの要望事項	・特になし（またお世話になる機会がありましたら、よろしくお願いいたします。）	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年9月1日	講演	無	開始時刻	終了時刻
				14時00分	16時00分
				活動時間（分）	115

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	佐賀県庁職員、佐賀県市町職員	31人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	<ul style="list-style-type: none"><li>令和7年度末までにシステム標準化を行う必要があるが、担当職員の理解が追い付いていないことや、そもそも情報が不足していることもあり、対応方針に困っていた。</li><li>市町からは、システム標準化にあたって人員も予算も足りないという課題があげられていた。</li></ul>	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・システム標準化に対する理解を深め、令和7年度末までに標準化を完了させる。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	<ul style="list-style-type: none"><li>システム標準化に関する概要や国の動向を解説いただいた。</li><li>各自治体の課題に対してご意見をいただいた。</li><li>予算化に向けて、標準化を行うことの費用的なメリットについてご説明いただいた。</li></ul>	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・各自治体が抱える課題・疑問への回答をいただき、疑問等の解消につながった。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない職員に対する講演であり、具体的な成果物はないが、システム標準化への理解が深まった。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・講演中に市町から、標準化対象業務の範囲について質問があったが、時間の都合で持ち越しとなった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 本事業を進めるにあたり、特にアンケートは必要ないと考えているため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	県・市町が令和7年度末までに標準化を完了する。(移行困難システムと認められた場合は別途期限内に標準化を完了する)	

なお、＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

